令和7年度

高速電車事業会計
予算書

札幌市

高速電車事業会計

予		算		1	頁
実 施	計	画		7	
予定キャ	ッシュ	•]	フロー計算書	13	
予定損益	孟計算	書		15	
予定貸信	昔対 照	表		17	
予定損益	計算書	(6年度)	24	
予定貸借	対照表	(6年度)	26	
給与費	明 細	書		32	
債務負担	行為に	関~	する調書	39	
(参考)	資料)				
予 算 絲	総 括	表		42	
業	务	量		43	

令和7年度札幌市高速電車事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度札幌市高速電車事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 車 両 数

368 両

(2) 年間走行キロメートル

33,741 千キロメートル

(3) 年 間 輸 送 人 員

226,573 千人

(4) 1 日 平 均 輸 送 人 員

621,000 人

- (5) 主要な建設改良事業
 - ア南車両基地耐震改修工事
 - イ 南北線さっぽろ駅改良事業
 - ウ エレベーター・エスカレーター更新工事
 - エ 南北線シェルター耐震改修工事
 - 才 施設·車両案内表示等多言語対応事業
 - カ 旅客用トイレ改良工事

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 高速電車事業収益

51,876,000千円

第1項 営業収益

46,504,000千円

第2項 営 業 外 収 益

5,372,000千円

支 出

43, 884, 000千円	用	業 費	事	電車	速	第1款 高
40,444,000千円	用	費		業	営	第1項
3, 392, 000千円	用	費	外	業	営	第2項
8,000千円	失	損		別	特	第3項
40,000千円	費		備		予	第4項
7, 992, 000千円	Į.	残の都	引	差	ጀ ዘ	収入3

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額20,632,000千円は、損益勘定留保資金等で補塡するものとする。)。

	収	入	
第1款資本的収入			21, 857, 000千円
第1項 企 業	債		16,578,000千円
第2項 出 資	金		2,668,000千円
第3項 国 庫 補 助	金		1,160,666千円
第4項他 会 計 補 助	金		1,450,334千円
	支	出	
第1款資本的支出			42, 489, 000千円
第1項建 設 改 良	費		21,896,000千円
第2項 企 業 債 償 還	金		20,573,000千円
第3項 予 備	費		20,000千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、別表のとおりと定める。

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的 限度額 起債の方法 利率 償還の方法

高速電車事業建設改良費 15,839,000千円

証券発行又は普通 9.0%以内 賃借とする。

特 例 債 739,000千円

起債の日から据置期 同を含め40年以内に方 を対場等の他のと が表により、財政上の他の 合等償還し、り、又額以本の では、し、以還額本の 関中ににおいて でしたができる。 も間囲内においてできる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、30,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、 又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならな い。
 - (1) 職 員 給 与 費 (収益的支出)

3,863,000千円

(他会計からの補助金)

第10条 高速電車事業助成のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、2,735,316 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、700,000千円と定める。

令和7年(2025年)2月13日提出

札幌市長 秋 元 克 広

別 表

債務負担行為

事項	期	間	限度額
		年度から年度まで	₅ 年円 2,812,000
変 電 所 ・ 電 気 室 関 係 改 良 事 業		年 度 か ら 年 度 ま で	2, 539, 000
	令 和	8 年 度	135, 000
建物・土木構造物関係		年度から年度まで	7, 553, 000
改良事業	令 和	8 年 度	2, 737, 000
信号通信関係改良事業		年度からで	2, 756, 000
	令 和	8 年 度	157, 000
		年 度 か ら 年 度 ま で	1, 996, 000
駅舎設備関係改良事業		年 度 か ら 年 度 ま で	800, 000
	令 和	8 年 度	3, 307, 000
駅 等 管 理 · 運 用 業 務		年 度 か ら 年 度 ま で	231, 000
M 守 E 坯 · 座 用 未 纺	令 和	8 年 度	11, 611, 000
		年 度 か ら 年 度 ま で	108, 000
工 場 機 器 設 備 関 係 改 良 事 業		年度からで	68,000
	令 和	8 年 度	30, 000
車両機器関係改良事業		年 度 か ら 年 度 ま で	748, 000
平 凹 饭 邰 闵 尔 以 尺 尹 耒	令 和	8 年 度	1, 192, 000
交通局関係施設等改良事業	令 和	8 年 度	499, 000

	事	項			期		間		ß	₹	度	額
管理	里 運 営	等 業	務	令	和	8	年	度				千円 434, 000
駅等	設備保	守 業	務	令	和	8	年	度				46, 000
貯	蔵		品	令 令	和 8 和 9	年年	度 か ま	らで				41,000
只	(成		ПП	令	和	8	年	度				221,000

令和7年度札幌市高速電車事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備	考
1 高速電車事業 益			51, 876, 000		
	1営業収益		46, 504, 000		
		1運輸収益	43, 605, 000	旅客運輸収益 定 期 定 期 外	43 , 605 , 000 11, 877, 000 31, 728, 000
		2運輸雑収益	2, 899, 000	広告料 土地物件賃貸料 構內営業料 雑収益	1, 168, 000 1, 397, 942 220, 043 113, 015
	2 営業外収益		5, 372, 000		
		1 受取利息及び 配 当 金	189	配当金	
		2 受託工事収益	512, 000		
		3国庫補助金	1, 957	地域における受入環境整備促進事業	
		4 他会計補助金	1, 284, 982	一般会計補助金 特例債元金補助金 緊急整備補助金 基礎年金拠出金補助金 児童手当補助金 特別減収対策企業債利子補助金 脱炭素化事業債補助金	1, 284, 982 1, 055, 143 23, 000 153, 831 28, 078 18, 623 6, 307
		5長期前受金 戻 入	3, 566, 000	長期前受金の収益化	
		6 雑 収 益	6, 872	不用品売却収益 損害保険金 雑収益	1, 212 843 4, 817

(単位 千円)

款	項	目	予 定 額	備考	
1 高速電車事業 用			43, 884, 000		
	1営業費用		40, 444, 000		
		1線路保存費	4, 526, 000	給料31人119手当等78賞与引当金繰入額21法定福利費44共済負担金その他4262軽費4,262軌道修繕費883停車場修繕費2,791委託料その他341	, 075
		2電路保存費	2, 475, 000	電路設備の維持補修に要する経費を計上 人 件 費 179 給 料 22人 80 手 当 等 55 賞与引当金繰入額 13 法定福利費 29 共済負担金その他 経 費 2,296 通信施設修繕費 205 電気保安設備修繕費 479 電力線設備修繕費 126 変電所設備修繕費 380 その他修繕費 380 その他修繕費 1,007 委託料その他 40	. 000 , 889 , 178 , 156 , 777 , 000 , 506 , 241 , 712 , 687
		3 車 両 保 存 費	3, 525, 000	車両の維持補修に要する経費を計上 人 件 費 581 給 料 84人 262 手 当 等 181 賞与引当金繰入額 42 法定福利費 93 共済負担金その他 経 費 2,944 車両修繕費 1,816 その他修繕費 156	, 000 , 762 , 670 , 620 , 948

款	項	目	予定額	備	考
				車両清掃費	125, 412
				委 託 料	234, 173
				油脂糸屑費その他	58, 841
				固定資産除却費	52, 000
		4 運 転 費	4, 774, 000	高速電車の運転業務に要する経費	費を計上
				人件費	2, 753, 000
				給 料 320人	1, 143, 766
				手 当 等	993, 326
				賞与引当金繰入額	169, 460
				法定福利費	446, 448
				共済負担金その他	
				経費	2, 021, 000
				動力費	1, 869, 101
				光熱水費その他	151, 899
		5 運 輸 費	6, 849, 000	高速電車の駅業務に要する経費を	を計上
				人件費	179, 000
				給 料 24人	82, 920
				手 当 等	53, 833
				賞与引当金繰入額	12, 141
				法定福利費	30, 106
				共済負担金その他	
				経費	6, 670, 000
				修繕費	207, 567
				光 熱 水 費	1, 778, 516
				委 託 料	4, 503, 003
				賃借料その他	180, 914
		6運輸管理費	2, 400, 000	高速電車の運転業務及び運輸業務	め 管理事務
				に要する経費を計上	
				人件費	155, 000
				給 料 17人	68, 009
				手 当 等	49, 296
				賞与引当金繰入額	12, 863
				法定福利費	24, 832
				共済負担金その他	
				経 費	2, 245, 000
				修繕費	136, 352
				広告取扱手数料	289, 063
				委 託 料	1, 260, 519
				手 数 料	300, 194
				安全衛生活動費	3, 000
				賃借料その他	201, 872
				固定資産除却費	54, 000
				四人具件你你具	54, 000

款	項	目	予定額	備	考
		7教習所費	43, 000	教習所の維持管理に要する経費を計 人 件 費 給 料 6人 手 当 等 賞与引当金繰入額 法定福利費 共済負担金その他 経 費	上 40,000 20,702 10,199 2,520 6,579 3,000
		8一般管理費	828, 000	手数料その他 事業の総係に要する経費を計上 人 件 費 給 料 66人 手 等 賞与引当金繰入額 法定福利費 共済負担金その他 退職給付費 厚生福利費 経 費 負担金その他	697, 000 239, 561 160, 479 41, 007 81, 368 171, 000 3, 585 131, 000 130, 000
		9減価償却費	15, 024, 000	固定資産除却費 高速電車事業固定資産減価償却費を	1,000
	2 営業外費用	支払利息 1及び企業債 取扱諸費	3, 392, 000	企業債利息 一時借入金利息	2, 285, 000 80, 000
		2 受託工事費 3 消費税及び 3 地方消費 4 雑 支 出	512, 000 511, 000 4, 000		
	3 特 別 損 失		8,000		
	4 予 備 費	1 その他1 特別損失	8, 000 40, 000		
l		1 予 備 費	40, 000	予算外及び予算超過の支出に充当す 予備費を計上	るための

資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

款	項	E	予定額	備	考
示人	· 块	Ħ	予 定 額	1/HI	- 与
1 資本的収入			21, 857, 000		
	1 企 業 債		16, 578, 000		
		1建 設 債	15, 839, 000	建設改良費に充当する企業債	
		2 特 例 債	739, 000	経営の健全化を図るための特例債	
	2 出 資 金		2, 668, 000		
		1 一般 会計 出資 金	2, 668, 000	建設改良費出資金	
	3国庫補助金		1, 160, 666		
		1国庫補助金	1, 160, 666	地下高速鉄道整備事業費補助金 地域における受入環境整備促進 事業補助金	912, 000 248, 666
	4 他会計補助金		1, 450, 334		
		1 他会計補助金	1, 450, 334	一般会計補助金 地下高速鉄道整備事業費補助金 緊急整備補助金	1, 450 , 334 1, 013, 334 437, 000

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			42, 489, 000	
	1建設改良費		21, 896, 000	
		1 建 物	4, 701, 935	南車両基地耐震改修工事その他
		2線路設備	9, 395, 083	南北線さっぽろ駅改良事業その他
		3電路設備	2, 064, 346	信号保安装置更新工事その他
		4 そ の 他 4 構 築 物	3, 095	北野倉庫変圧器交換業務その他
		5 車 両	1, 537, 995	南北線5000形車両信号装置更新その他
		6 機 械 装 置	3, 741, 580	琴似変電所整流器ほか変電設備更新その他
		7 工具、器具 7 及 び 備 品	14, 780	磁化電源装置ほか更新その他
		8 無 形 8 固 定 資 産	149, 407	広告受付管理システム再構築
		9 リース債務	17,000	電話交換機その他
		10 建 設 諸 費	270, 779	改良工事に係る人件費及び経費を計上 人 件 費 265,000 給 料 34人 117,105 手 当 等 101,895 法定福利費 46,000 共済負担金その他 経 費 5,779 旅費その他
	2 企業債償還金		20, 573, 000	
		1 建設債償還金	9, 628, 000	建設債元金の償還金
		2 特例債償還金	1, 056, 000	特例債元金の償還金
		資 本 費 3 平 準 化 債 償 還 金	5, 613, 000	資本費平準化債元金の償還金
		資本費負担 4緩和分企業債 償 還 金	4, 276, 000	資本費負担緩和分企業債元金の償還金
	3 予 備 費		20, 000	
		1予 備 費	20,000	予算外及び予算超過の支出に充当するための 予備費を計上

令和7年度札幌市高速電車事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

△ 17, 562, 716, 750

			* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *
1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当年度純利益		6, 195, 000, 000
	減価償却費		15, 024, 000, 000
	固定資産除却費		406, 000, 000
	退職給付引当金の増加額		95, 000, 000
	賞与引当金の増加額		1,000,000
	特別損失		8,000,000
	長期前受金戻入額	\triangle	3, 566, 000, 000
	受取利息及び受取配当金	Δ	189, 000
	支払利息		2, 365, 000, 000
	未収金の増加額	Δ	966, 000, 000
	たな卸資産(貯蔵品)の増加額	Δ	264, 513, 000
	未払金の減少額	Δ	406, 455, 953
	その他流動負債の減少額	\triangle	12, 437, 117
	小計		18, 878, 404, 930
	利息及び配当金の受取額		189, 000
	利息の支払額	\triangle	2, 361, 000, 000
	業務活動によるキャッシュ・フロー		16, 517, 593, 930
_			
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出	Δ	19, 804, 020, 538
	無形固定資産の取得による支出	\triangle	137, 696, 212
	国庫補助金による収入		1, 160, 666, 000
	一般会計からの繰入金による収入		1, 450, 334, 000
	特定収入に係る控除対象外消費税等による支出	\triangle	232, 000, 000

投資活動によるキャッシュ・フロー

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

30, 000, 000, 000
△ 30,000,000,000
15, 839, 000, 000
\triangle 9, 628, 000, 000
739, 000, 000
△ 10, 945, 000, 000
2, 668, 000, 000
<u>△</u> 17, 000, 000
△ 1, 344, 000, 000
△ 2, 389, 122, 820
15, 363, 057, 882
12, 973, 935, 062

令和7年度札幌市高速電車事業予定損益計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

1 営	業	収	益				
(1) 運	輸	Ţ	仅	益	39, 899, 000, 000		
(2) 運	輸	雑	収	益	2,661,000,000	42, 560, 000, 000	
2 営	業	費	用				
(1) 線	路	保	存	費	4, 167, 785, 000		
(2) 電	路	保	存	費	2, 273, 460, 000		
(3) 車	両	保	存	費	3, 292, 107, 000		
(4) 運		転		費	4, 586, 901, 000		
(5) 運		輸		費	6, 279, 305, 000		
(6) 運	輸	管	理	費	2, 173, 444, 000		
(7) 教	習	Ī	折	費	42, 623, 000		
(8) —	般	管	理	費	821, 375, 000		
(9) 減	価	償	却	費	15, 024, 000, 000	38, 661, 000, 000	
	営	業	利	益			3, 899, 000, 000
3 営	業外	. 45	ス 益				
(1) 受 配	取禾	i 息 当	、及	び 金	189, 000		
(2) 受	託]	. 事	収	益	466, 000, 000		
(3) 国	庫	補	助	金	1, 957, 000		
(4) 他	会言	十補	〕助	金	1, 284, 982, 000		
(5) 長	期前	受	金戻	入	3, 566, 000, 000		
(6) 雑		収		益	6, 872, 000	5, 326, 000, 000	
4 営	業外	· 費	用	I			
	払乗債				2, 365, 000, 000		
		4.	汉 阳				

(3) 雑	支	出	151, 000, 000	2, 982, 000, 000	2, 344, 000, 000
5 予	備	費			
(1) 予	備	費	40, 000, 000	40,000,000	40, 000, 000
経	常	利 益			6, 203, 000, 000
6 特 別	損	失			
(1) その	他特別	損失	8,000,000	8,000,000	8, 000, 000
当	年 度 糸	吨 利 益			6, 195, 000, 000
前名	丰度 繰起	支欠 損 金			186, 828, 529, 763
当年	F度未処 ³	理欠損金			180, 633, 529, 763

令和7年度札幌市高速電車事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位 円)

資	産	\mathcal{O}	部
貝	/生	0)	디디

1	古	定	資	産

ハソフトウェア

1	固	定		産														
(1)道	軍送施設	有 开	形固:	定資	産												
	イ	土				地						13, 656	, 527, 09	1				
	口	建				物		51,	915,	183, 05	2							
		減值	H 償	却身	は 計	額	\triangle	42,	063,	628, 41	7	9, 851	, 554, 63	35				
	ハ	線	路	設		備		593,	484,	122, 06	4							
		減化	H 償	却具	 計	額	\triangle	376,	802,	610, 62	<u>5</u>	216, 681	, 511, 43	89				
	=	電	路	設		備		55,	022,	184, 15	5							
		減危	 賃	却具	 計	額	\triangle	38,	825,	692, 12	6	16, 196	, 492, 02	29				
	ホ	その	他	構	築	物			625,	823, 07	1							
		減值	H 償	却具	累計	額	\triangle		441,	512, 10	6	184	, 310, 96	55				
	^	車				両		77,	816,	998, 89	6							
		減值	H 償	却具	累計	額	\triangle	66,	107,	742, 11	4	11, 709	, 256, 78	32				
	<u>۲</u>	機	械	装		置		54,	743,	035, 08	1							
		減品	H 償	却厚	ま計 しょうしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	額	\triangle	37,	407,	931, 14	4	17, 335	, 103, 93	37				
	チ	工具、	器具	! 及で	び備	品		1,	311,	672, 96	2							
		減品	H 償	却具	ま計 しょうしん かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	額	\triangle	1,	005,	606, 41	1	306	, 066, 55	51				
	IJ	у –	- >	ス	資	産			105,	990, 77	9							
		減值	 賃	却具	計	額	\triangle		63,	860, 12	9	42,	, 130, 65	50				
	ヌ	建設	t 1	反	勘	定						18, 158	, 054, 76	<u> 9</u>				
	į	重送施設	有形	固定	資產	自計	-								304, 1	21, 00	8, 8	48
(2) 無	無 形	固	定	資	産												
	イ	地	_	Ł		権						2,	, 281, 26	88				
	口	施設	大 禾	i]	用	権							399, 37	'9				

334, 613, 848

ニ その他無形固定資産		8, 165, 800	
無形固定資産合計			345, 460, 295
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券		87, 600, 000	
口 出 資 金		55, 500, 000	
投資その他資産合計			143, 100, 000
固定資産合計			304, 609, 569, 143
2 流 動 資 産			
(1) 預 金		12, 573, 935, 062	
(2) 現 金		400, 000, 000	
(3) 未 収 金		3, 797, 000, 000	
(4) 貯 蔵 品		1, 441, 098, 381	
(5) その他流動資産		60,500	
流動資産合計			18, 212, 093, 943
資 産 合 計			322, 821, 663, 086
	負 債 の	部	
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	133, 801, 375, 004		
口 特 例 債	4, 690, 142, 853		
ハ資本費平準化債	10, 197, 726, 844		
二 資 本 費 負 担 二 緩 和 分 企 業 債 去 特 別 減 収 対 策	19, 583, 080, 847		
市 別 減 収 対 策 市 企 業 債	17, 890, 000, 000		
企 業 債 合 計		186, 162, 325, 548	
(2) リ ー ス 債 務		35, 175, 344	
(3) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	3, 259, 238, 428	3, 259, 238, 428	
固定負債合計			189, 456, 739, 320

4 流 動 負 債

4 流 期 良 復		
(1) 企 業 債		
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債 10,263,000,000		
口 特 例 債 942,000,000		
ハ 資本費平準化債 1,926,000,000		
音 資 本 費 負 担緩 和 分 企 業 債4,878,000,000		
** 特別減収対策 企業債 40,000,000		
企 業 債 合 計	18, 049, 000, 000	
(2) リ ー ス 債 務	18,000,000	
(3) 未	12, 320, 000, 000	
(4) 未 払 費 用	96, 000, 000	
(5) 前 受 収 益	331, 000, 000	
(6) 引		
イ 賞 与 引 当 金335,000,000	335, 000, 000	
(7) 預	27, 071, 535	
(8) 保 証 金	273, 287, 178	
流動負債合計		31, 449, 358, 713
5 繰 延 収 益		
(1) 長 期 前 受 金		
イ 受贈財産評価額 18,970,031,495		
収益化累計額 △ 10,918,650,929	8, 051, 380, 566	
口 寄 附 金 1,000,000		
収益化累計額	927, 100	
ハ 国 庫 補 助 金 61,808,535,077		
収益化累計額	30, 441, 257, 953	
収益化累計額 <u>△ 31,367,277,124</u> 二 他会計補助金 140,058,614,258	30, 441, 257, 953	
	30, 441, 257, 953 59, 579, 196, 729	
二 他 会 計 補 助 金 140,058,614,258		

へ その他長期前受金 4, 410, 232, 851 収益化累計額 △ 2, 983, 378, 478 1, 426, 854, 373 長期前受金合計 100, 473, 173, 687 繰 延 収 益合 100, 473, 173, 687 計 負 債 321, 379, 271, 720 合 計 資 本 部 \mathcal{O} 6 資 本 金 180, 838, 105, 052 7 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 イ 受贈財産評価額 187, 956, 320 国 庫 補 助 金 54, 430, 806 ハ他会計補助金 321, 702, 789 二地上権収入 604, 402, 000 ホ その他資本剰余金 69, 324, 162 資 本 剰 余 金 合 計 1, 237, 816, 077 (2) 利 益 剰 余 イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 命 180, 633, 529, 763 利益剰余金合計 △ 180, 633, 529, 763 剰 △179, 395, 713, 686 余 金 合 計 資 本 1, 442, 391, 366 合 計 322, 821, 663, 086 負 債 資 本 合 計

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ 有価証券

その他有価証券

時価のないもの 移動平均法による原価法

ロ たな卸資産

貯蔵品 先入先出法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産(リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

車両については定率法、その他は定額法。ただし、取替資産(案内軌条ほか)については、帳簿原価の100分の50に達するまで定額法により行っている。

(ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数(年)
建物	15~60
線路設備	5 ~ 60
電路設備	5~40
車両	13
機械装置	4 ∼20
工具、器具及び備品	2 ~20

ロ 無形固定資産(リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

定額法

(ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数(年)
 地上権	5
ソフトウェア	5

ハ リース資産

(イ) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員への退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額 に相当する額を計上している。

口 賞与引当金

る。

職員への期末手当及び勤勉手当の支給並びに関係する法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末におけるこれらの支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式により行っている。 なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として会計処理を行ってい

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

重要な非資金取引の内容

当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産の額は19,594,434円、 負債の額は21,553,854円である。

3 予定貸借対照表等に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものを含む。)の償還に要する資金のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、6,331,000,000円である。

4 セグメント情報に関する注記

高速電車事業の単一セグメントである。

5 減損損失に関する注記

なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行うが、リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っているファイナンス・リース取引以外のものに係る当事業年度の末日における未経過リース料相当額

支払時期	未経過リース料相当額
令和8年度	2,898,760円
令和9年度以降	4,618,152円
合計	7, 516, 912円

7 その他の注記

退職給付引当金の取崩し

令和7年度において、退職手当として76,000,000円を支給するため、退職給付引当金76,000,000円を取り崩して使用する。

令和6年度札幌市高速電車事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 円)

1 営	雪	業	収	益	Ē			
(1)	運	輸	Ц	Z	益	38, 749, 000, 000		
(2)	運	輸	雑	収	益	2,671,000,000	41, 420, 000, 000	
2 莲	雪	業	費	用	1			
(1)	線	路	保	存	費	3, 980, 928, 000		
(2)	電	路	保	存	費	2, 157, 472, 000		
(3)	車	両	保	存	費	3, 164, 656, 000		
(4)	運		転		費	4, 758, 927, 000		
(5)	運		輸		費	5, 896, 107, 000		
(6)	運	輸	管	理	費	2,000,405,000		
(7)	教	習	Ē	沂	費	40, 627, 000		
(8)	_	般	管	理	費	967, 878, 000		
(9)	減	価	償	却	費	_15, 352, 000, 000	38, 319, 000, 000	
	Ť	営	業	利	益	E		3, 101, 000, 000
3 営	İ	業 外	ч	. 益	Ē			
(1)	受 配	取 禾	i 息 当	及	び 金	189, 000		
(2)	受	託]	[事	収	益	401, 000, 000		
(3)	国	庫	補	助	金	2, 689, 000		
(4)	他	会言	十補	助	金	1, 504, 025, 000		
(5)	長	期前	受点	金 戻	入	3, 613, 000, 000		
(6)	雑		収		益	9, 097, 000	5, 530, 000, 000	
4 煌	İ	業 外	、費	用	1			
(1)	支 企	払 禾 業 債	小 息 取 打	及 汲 諸	び 費	2, 346, 000, 000		
(2)	受	託	エ	事	費	401, 000, 000		

2, 645, 000, 000	2, 885, 000, 000	138, 000, 000	出)雑 支	(3
			費	予備	5
40, 000, 000	40, 000, 000	40, 000, 000	費)予備	(]
5, 706, 000, 000			利 益	経 常	
			失	特別損	6
18, 000, 000	18, 000, 000	18, 000, 000	別損失)その他特別	(]
5, 688, 000, 000			純 利 益	当 年 度	
192, 516, 529, 763			越欠損金	前年度繰	
186, 828, 529, 763			処理欠損金	当年度未処	

令和6年度札幌市高速電車事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位 円)

資産の部

1	固	定	咨	产
		ᄯ	晃	庄

1 固	定 資 産			
(1) j	軍送施設有形固定資産			
イ	土 地		13, 656, 527, 091	
口	建物	51, 064, 866, 250		
	減価償却累計額	\triangle 41, 734, 304, 794	9, 330, 561, 456	
ハ	線 路 設 備	590, 848, 397, 815		
	減価償却累計額	<u>△</u> 369, 731, 736, 364	221, 116, 661, 451	
=	電 路 設 備	54, 457, 480, 313		
	減価償却累計額	<u>△</u> 37, 644, 366, 525	16, 813, 113, 788	
ホ	その他構築物	623, 105, 046		
	減価償却累計額	<u>△</u> 431, 457, 767	191, 647, 279	
^	車 両	77, 307, 674, 959		
	減価償却累計額	<u>△</u> 65, 561, 972, 171	11, 745, 702, 788	
١	機械装置	53, 183, 384, 171		
	減価償却累計額	<u>△</u> 37, 022, 385, 643	16, 160, 998, 528	
チ	工具、器具及び備品	1, 316, 201, 846		
	減価償却累計額	<u>△</u> 945, 625, 493	370, 576, 353	
リ	リース資産	86, 396, 345		
	減価償却累計額	<u>△</u> 57, 576, 879	28, 819, 466	
ヌ	建設仮勘定		10, 251, 395, 951	
ĭ	運送施設有形固定資産合 計	t		299, 666, 004, 151
(2) ‡	無形 固定資産			
イ	地 上 権		3, 892, 371	
口	施設利用権		420, 399	
ハ	ソフトウェア		262, 715, 818	

ニ その他無形固定資産		8, 165, 800	
無形固定資産合計			275, 194, 388
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券		87, 600, 000	
口 出 資 金		55, 500, 000	
投資その他資産合計			143, 100, 000
固定資産合計			300, 084, 298, 539
2 流 動 資 産			
(1) 預 金		15, 084, 006, 134	
(2) 現 金		279, 051, 748	
(3) 未 収 金		2,831,000,000	
(4) 貯 蔵 品		1, 176, 585, 381	
(5) その他流動資産		60, 500	
流動資産合計			19, 370, 703, 763
資 産 合 計			319, 455, 002, 302
	負 債 の	部	
3 固定負債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	128, 225, 375, 004		
口特例債	4, 893, 142, 853		
ハ資本費平準化債	11, 453, 726, 844		
二 資 本 費 負 担一 緩 和 分 企 業 債	23, 561, 080, 847		
一緩和分企業債特別減収対策ホ企業債	17, 930, 000, 000		
企 業 債 合 計		186, 063, 325, 548	
(2) リ ー ス 債 務		22, 904, 740	
(3) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	3, 164, 238, 428	3, 164, 238, 428	
固定負債合計			189, 250, 468, 716

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債			
建設改良費等の財源に	0.000.000.000		
7 充てるための企業債	9, 628, 000, 000		
口特例債	1, 056, 000, 000		
ハ資本費平準化債	6, 283, 000, 000		
ニ 資本費 負担 ニ 緩和分 定業債	5, 176, 000, 000		
企 業 債 合 計	ŀ	22, 143, 000, 000	
(2) リース債務		25, 716, 750	
(3) 未 払 金		12, 726, 455, 953	
(4) 未 払 費 用		92, 000, 000	
(5) 前 受 収 益		343, 437, 117	
(6) 引 当 金			
イ 賞 与 引 当 金	334, 000, 000	334, 000, 000	
(7) 預 り 金		27, 071, 535	
(a) /II == A			
(8) 保 証 金		273, 287, 178	
(8) 保	l	273, 287, 178	35, 964, 968, 533
	t	273, 287, 178	35, 964, 968, 533
流動負債合計	l	273, 287, 178	35, 964, 968, 533
流 動 負 債 合 計 5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金		273, 287, 178	35, 964, 968, 533
流動負債合計5繰延収益(1)長期前受金イ受贈財産評価額	19, 177, 707, 132		35, 964, 968, 533
 流動負債合計 5繰延収益 (1)長期前受金 イ受贈財産評価額収益化累計額 	19, 177, 707, 132 △ 10, 777, 040, 784	273, 287, 178 8, 400, 666, 348	35, 964, 968, 533
 流動負債合計 5繰延収益 (1)長期前受金 イ受贈財産評価額収益化累計額口寄附金 	19, 177, 707, 132 <u> 10, 777, 040, 784</u> 1, 000, 000	8, 400, 666, 348	35, 964, 968, 533
流 動 負 債 合 計 5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 イ 受 期 産 額 収益 化 累 計 額 口 等 収益 化 累 計 収益 化 累 計 額	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		35, 964, 968, 533
流 動 負 債 合 計 5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 イ 受 期 正 額 収益 収益 化 期 金 収益 本 額 計 金 八 国 庫 補 助	$ \begin{array}{c} 19, 177, 707, 132 \\ $	8, 400, 666, 348 951, 400	35, 964, 968, 533
 流動負債合計 5 繰 延 収 益 (1)長 期 前 受 金 額 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	$ \begin{array}{c c} 19, 177, 707, 132 \\ $	8, 400, 666, 348	35, 964, 968, 533
流 動 負 債 合 5 繰 延 収 (1) 長 期 前 受 金 (1) 長 期 所 会 金 (1) 長 期 財 企 金 (1) 長 期 財 企 金 (2) 日 日 日 日 日 日 (3) 日 日 </th <th>$\begin{array}{c} 19, 177, 707, 132 \\$</th> <th>8, 400, 666, 348 951, 400 30, 342, 421, 223</th> <th>35, 964, 968, 533</th>	$ \begin{array}{c} 19, 177, 707, 132 \\ $	8, 400, 666, 348 951, 400 30, 342, 421, 223	35, 964, 968, 533
流動負信5繰延収(1) 長期所受のの <td>$\begin{array}{c cccc} & 19, 177, 707, 132 \\ & \Delta & 10, 777, 040, 784 \\ \hline & 1, 000, 000 \\ & \Delta & 48, 600 \\ \hline & 60, 802, 971, 954 \\ & \Delta & 30, 460, 550, 731 \\ \hline & 138, 800, 894, 701 \\ & \Delta & 78, 411, 752, 663 \end{array}$</td> <td>8, 400, 666, 348 951, 400</td> <td>35, 964, 968, 533</td>	$ \begin{array}{c cccc} & 19, 177, 707, 132 \\ & \Delta & 10, 777, 040, 784 \\ \hline & 1, 000, 000 \\ & \Delta & 48, 600 \\ \hline & 60, 802, 971, 954 \\ & \Delta & 30, 460, 550, 731 \\ \hline & 138, 800, 894, 701 \\ & \Delta & 78, 411, 752, 663 \end{array} $	8, 400, 666, 348 951, 400	35, 964, 968, 533
流 動 負 債 合 5 繰 延 収 (1) 長 期 前 受 金 (1) 長 期 所 会 金 (1) 長 期 財 企 金 (1) 長 期 財 企 金 (2) 日 日 日 日 日 日 (3) 日 日 </td <td>$\begin{array}{c} 19, 177, 707, 132 \\$</td> <td>8, 400, 666, 348 951, 400 30, 342, 421, 223</td> <td>35, 964, 968, 533</td>	$ \begin{array}{c} 19, 177, 707, 132 \\ $	8, 400, 666, 348 951, 400 30, 342, 421, 223	35, 964, 968, 533

へ その他長期前受金 4, 418, 164, 622 収益化累計額 △ 2, 929, 279, 594 1, 488, 885, 028 長期前受金合計 101, 660, 173, 687 延 収 益合 101, 660, 173, 687 計 負 債 326, 875, 610, 936 合 計 資 本 部 \mathcal{O} 6 資 本 金 178, 170, 105, 052 7 剰 余 金 (1) 資 本 剰 余 金 イ 受贈財産評価額 187, 956, 320 国 庫 補 助 金 54, 430, 806 ハ他会計補助金 321, 702, 789 二地上権収入 604, 402, 000 ホ その他資本剰余金 69, 324, 162 資 本 剰 余 金 合 計 1, 237, 816, 077 (2) 利 益 剰 余 金 イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 命 186, 828, 529, 763 利益剰余金合計 △ 186, 828, 529, 763 剰 △185, 590, 713, 686 余 金 合 計 資 本 △ 7, 420, 608, 634 合 計 319, 455, 002, 302 負 債 資 本 合

注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

イ 有価証券

その他有価証券

時価のないもの 移動平均法による原価法

ロ たな卸資産

貯蔵品 先入先出法

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産(リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

車両については定率法、その他は定額法。ただし、取替資産(案内軌条ほか)については、帳簿原価の100分の50に達するまで定額法により行っている。

(ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数(年)
建物	15~60
線路設備	5 ~ 60
電路設備	5~40
車両	13
機械装置	4 ∼20
工具、器具及び備品	2 ~20

ロ 無形固定資産(リース資産を除く。)

(イ) 減価償却の方法

定額法

(ロ) 主な耐用年数

固定資産	耐用年数(年)
地上権	5
ソフトウェア	5

ハ リース資産

(イ) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員への退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額 に相当する額を計上している。

口 賞与引当金

職員への期末手当及び勤勉手当の支給並びに関係する法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末におけるこれらの支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式により行っている。

なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として会計処理を行っている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものを含む。)の償還に要する資金のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、7,932,000,000円である。

3 セグメント情報に関する注記

高速電車事業の単一セグメントである。

4 減損損失に関する注記

なし。

5 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行うが、リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っているファイナンス・リース取引以外のものに係る当事業年度の末日における未経過リース料相当額

支払時期	未経過リース料相当額
令和7年度	3, 303, 468円
令和8年度以降	7, 516, 912円
合計	10, 820, 380円

6 その他の注記

退職給付引当金の取崩し

令和6年度において、退職手当として 608,000,000円を支給するため、退職給付引当金 608,000,000円を取り崩して使用する。

1 総 括

(1) 全職員

	区		分		瓏	اِ ا	員	数	給		与	費	法定	合 計	
			Ħ		特別	亅職	一般	设職	給 料		手 当	計	福利費		
	本	年	度			人 1		人	2, 135, 62	⁻ 円 28	千円 1,946,372	手円 4,082,000	千円 856, 415	千円 4,938,415	
	前	年	度			1		-	2, 066, 83	12	1, 860, 188	3, 927, 000	828, 811	4, 755, 811	
	比		較			0		-	68, 83	16	86, 184	155, 000	27, 604	182, 604	
	区			分	扶	養	手	当	地域手	出	管理職手当	寒冷地手当	期末手当	勤勉手当	通勤手当
手	本	年	<u>.</u>	度			71	, 556	68, 10	62	20, 676	62, 010	461, 931	382, 387	79, 260
当	前	年	Ē	度			66	, 468	65, 83	37	21, 204	46, 265	457, 427	377, 386	81, 656
の内	比			較			5	, 088	2, 32	25	△ 528	15, 745	4, 504	5, 001	△ 2,396
訳	区			分	特手	殊	勤	務 当				休日勤務手 当	住居手当	児童手当	管理職員特 別勤務手当
千	本	年	Ē	度			52	, 295	479, 5	78	35, 116	136, 458	63, 873	33, 010	60
円	前	年	Ξ.	度			51	, 533	461, 23	39	33, 291	116, 185	54, 787	26, 850	60
	比			較				762	18, 3	39	1, 825	20, 273	9, 086	6, 160	0

(2) 会計年度任用職員以外の職員

	区		分		職		員	数	給		与	費	法 定	合 計	
			カ		特別	職	一船	と 職	給 料	ł	手 当	計	福利費		
	本	年	度			人 1		人 (4) 574	2, 089, 9	千円 956	千円 1, 919, 044	千円 4,009,000	千円 837, 415	千円 4,846,415	
	前	年	度			1		(6) 567	2, 029, 9	984	1, 839, 721	3, 869, 705	814, 106	4, 683, 811	
	比		較			0	(∠	2)	59, 9	972	79, 323	139, 295	23, 309	162, 604	
	区			分	扶	養	手	当	地域手	当	管理職手当	寒冷地手当	期末手当	勤勉手当	通勤手当
手	本	年	Ē.	度			71	, 556	66, 7	751	20, 676	62, 010	452, 118	374, 731	75, 936
当	前	年	Ξ.	度			66	, 468	64, 8	319	21, 204	46, 265	450, 041	370, 996	78, 620
内内	比			較			5	, 088	1, 9	932	△ 528	15, 745	2, 077	3, 735	△ 2,684
訳	区			分	特 手	殊	勤		時間外勤 手)務 当		休 日 勤 務 手 当	住居手当	児童手当	管理職員特 別勤務手当
(千	本	年	Ξ.	度			52	, 295	474, 3	359	35, 116	136, 458	63, 873	33, 010	60
円	前	年	Ξ.	度			51	, 533	458, 6	602	33, 291	116, 185	54, 787	26, 850	60
	比		_	較				762	15, 7	757	1, 825	20, 273	9, 086	6, 160	0

注 ()内は、暫定再任用短時間勤務職員に係るもので外数である。

(3) 会計年度任用職員

	IZ,	区 分		職員数	給	与	費	法 定	合 計
		Я			給 料	手 当	計	福利費	
	本	年 度		人 -	千円 45, 672	^{千円} 27, 328	千円 73, 000	千円 19, 000	千円 92,000
	前	年 度		_	36, 828	20, 467	57, 295	14, 705	72, 000
	比	較		_	8, 844	6, 861	15, 705	4, 295	20,000
手当の	区		分	地域手当	期末手当	勤勉手当	通勤手当	時間外勤務 手 当	
内訳	本	年	度	1, 411	9, 718	7, 656	3, 324	5, 219	
千	前	年	度	1, 018	7, 386	6, 390	3, 036	2, 637	
円	比		較	393	2, 332	1, 266	288	2, 582	

2 給料及び手当の増減額の明細

(1) 全職員

区	分	増減額	増減事由 5	引 内 訳	説 明	備考
		千円		千円		
給	料	68, 758	給与改定に伴う増減分	67, 186		
			昇給に伴う増加分	23, 241		
			その他の増減分	△ 21,669	新陳代謝等に係る増減分	
手	当	86, 057	制度改正に伴う増減分	120, 366	期末・勤勉手当支給率の引上 げ等に伴う増分	
			その他の増減分	△ 34, 309	新陳代謝等に係る増減分	

(2) 会計年度任用職員以外の職員

区	分	増減額	增減事由	別 内 訳	説 明	備考
給	料	千円 59, 914	給与改定に伴う増減分	千円 63, 250		前年度平均給与 改定率 2.86 % 実施時期 6年4月
			昇給に伴う増加分	23, 241		
			その他の増減分	△ 26, 577	新陳代謝等に係る増減分	
手	当	79, 196	制度改正に伴う増減分	118, 537	期末・勤勉手当支給率の引上 げ等に伴う増分	
			その他の増減分	△ 39, 341	新陳代謝等に係る増減分	

(3) 会計年度任用職員

区	分	増減額	増 減 事 由 別	小 內 訳	説 明	備	考
		千円		千円		++++n+++n	0 5 4 5
給	料	8, 844	給与改定に伴う増減分	3, 936		実施時期	6年4月
			その他の増減分	4, 908	会計年度任用職員の増に伴う 増分など		
手	当	6, 861	制度改正に伴う増減分	1, 829	期末・勤勉手当支給率の引上 げに伴う増分		
			その他の増減分	5, 032	会計年度任用職員の増に伴う 増分など		

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区	分	事 務・ 技 術	現業職
	平均給料月額	313, 330	四 297, 972
令和7年1月1日現在	平均給与月額	355, 985	328, 467 ^円
	平均年齢	·	歳 50
	平均給料月額	306, 757 ^円	円 292, 290
令和6年1月1日現在	平均給与月額	352, 531 ^円	322, 461 ^円
	平均年齢	44 歳	歳 48

注 暫定再任用短時間勤務職員以外の職員に係るものである。

(2) 初 任 給

区		分	事	務	技	術	現	業	職	備	考
大	学	卒			21	.6, 200	運	転手	202, 900		
短	大	卒			19	9, 500	運	転手	190, 200	一般会	計と同じ
高	校	卒			18	35, 200	運	転手	184, 300		

(3) 級別職員数

হ	Λ.	事 務	技 術	現	職
区	分	職員数	構成比	職員数	構成比
	10 級	(0) 0	(0. 0) 0. 0	(-) -	(<u>-</u>)
	9 級	(0)	(0. 0) 0. 0	(-)	(-)
	8 級	(0) 4	(0. 0) 1. 2	(-)	(-)
	7 級	(0)	(0.0)	(-)	(-)
	6 級	(0) 12	(0. 0) 3. 6	(-)	(-)
令和7年1月1日	5 級	(0)	(0. 0) 11. 3	(0) 71	(0. 0) 33. 2
現在	4 級	(0) 102	(0. 0) 30. 4	(6) 62	(100. 0) 29. 0
	3 級	(0) 28	(0.0)	(0) 2	(0. 0)
	2 級	(0) 83	(0.0)	(0)	(0.0)
	1 級	(0)	24. 7 (0. 0)	(0)	7. 9 (0. 0)
	計	64 (0)	19. 0 (0. 0)	62 (6)	29. 0 (100. 0)
	10 級	336	100.0 (0.0)	214 (-)	100.0
	9 級	0 (0)	0.0 (0.0)	(-)	(-)
	8 級	0 (0)	0.0	(-)	(<u>-</u>)
		4 (0)	1.2 (0.0)		
	7 級	7 (0)	2.1 (0.0)	(-)	_ (-)
令和6年1月1日	6 級	9 (0)	2.7	(0)	(0.0)
現在	5 級	33 (2)	9.8 (100.0)	72	33. 2 (100. 0)
	4 級	115 (0)	34. 1	68	31. 3
	3 級	21	6. 2	(0)	1. 4
	2 級	(0) 84	(0. 0) 24. 9	(0) 16	(0. 0) 7. 4
	1 級	(0) 64	(0. 0) 19. 0	(0) 58	(0. 0) 26. 7
	計	(2) 337	(100. 0) 100. 0	(4) 217	(100. 0) 100. 0
	10 級	9 級	8 級	7 級	6 級
級別の標準的な	局長の職務	局長及び部長の 職務	部長の職務	課長の職務	課長の職務
職務内容	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
	係長の職務	係長及び主任の 職務	主任の職務	係員の職務	係員の職務

注 () 内は、暫定再任用短時間勤務職員に係るもので外数である。

(4) 昇給

	区			分		人	員
	職	員	数	(A)		574	人
本	昇 給 (こ係る耳	戦員数	(B)		382	人
					2号俸	19	人
年					3号俸	29	人
+			号俸数別内訳		4号俸	313	人
rde					6 号俸	4	人
度					8号俸	17	人
	比		率	(B) / (A)		66. 6	%
	職	員	数	(A)		556	人
前	昇給し	こ係る耳	職員数	(B)		373	人
13.3					2 号俸	19	人
年					3号俸	28	人
7	号俸数別内記				4号俸	305	人
rte					6 号俸	4	人
度					8号俸	17	人
	比		率	(B) / (A)		67. 1	%

(5) 特殊勤務手当

区		分	全 職 員
給料総額に対する比率	(令和7年1月)	2.5 %	
支給対象職員の比率		(令和7年1月)	60.1 %
支給対象職員1人当たり平均支給	月額	(令和7年1月)	12,862 円
代表的な特殊勤務手当の名称	変則勤務手当		

注1 暫定再任用短時間勤務職員以外の職員に係るものである。 2 前年度には令和7年1月に実施した昇給の実績を記載している。

(6) 期末手当・勤勉手当

ı	区 分		支 給 期 別	J 支 給 率	支給率計	職制上の段階、職務の	備	考
)]	6月 (月分)	12月(月分)	(月分)	級等による加算措置	VĦ	<i>₹</i> 7
本	本 年 度		(1. 2)	(1.2)	(2.4)	有		
4	+	戾	2. 3	2.3	4.6	/月		
前	年	度	(1. 175)	(1.225)	(2.4)	有		
目巾	削 午	及	2. 25	2.35	4.6	/月		
— · 的 ^几	一般会計の制度		(1. 2)	(1.2)	(2.4)	有		
刊又	スエョル	7 門 及	2. 3	2.3	4.6	1		

注 () 内は、定年前再任用短時間勤務職員及び暫定再任用職員の支給率である。

(7) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24. 586875	33. 27075	47.709	47. 709	定年前早期退職 特例措置 (3~45%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職 特例措置 (2~45%加算)

(8) その他の手当

区	区		分	一般会計の制	度との異同	差 異 の 内 容
扶	養	手	当	同	じ	
地	域	手	当	同	じ	
住	居	手	当	同	じ	
通	勤	手	当	同	じ	

債務負担行為に関する調書

事項	限度額	6年度末までの支払 義務発生(見込)額		7年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳			
		期間	金額	期間	金額	運輸収益等	企業債	出資金	補助金等
	千円	年度	千円	年度	千円	千円	千円	千円	千円
	4, 439, 000	5~6	1, 776, 060	7~8	2, 662, 940	4, 439, 000	0	0	0
駅 等 設 備	193, 000	6	40, 949	7~8	152, 051	193, 000	0	0	0
保守業務	92, 000	_	_	7~8	92, 000	92, 000	0	0	0
	46, 000	_	_	8	46, 000	46, 000	0	0	0
南北線	8, 827, 000	6	1, 128, 398	7~10	7, 698, 602	0	2, 273, 000	1, 765, 000	4, 789, 000
改良事業	949, 000	_		7~9	949, 000	0	245, 000	189,000	515,000
例 規 検 索システム等 運 用 業 務	8,000	6	1, 271	7~10	6, 729	8,000	0	0	0
東西線大通駅第3電気室更新工事	682,000	6	131, 447	7~8	550, 553	0	614, 000	68,000	0
交 通 資 料 館 運営管理業務	49,000	6	13, 336	7~8	35, 664	49,000	0	0	0
南 車 両 基 地耐震改修工事	19, 928, 000	_	_	7~10	19, 928, 000	0	17, 936, 000	1, 992, 000	0

事項	限度額	6年度末までの支払 義務発生(見込)額		7年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳			
	12.20	期間	金額	期間	金額	運輸収益等	企業債	出資金	補助金等
	千円	年度	千円	年度	千円	千円	千円	千円	千円
	1, 375, 000	_	_	7~9	1, 375, 000	0	1, 238, 000	137, 000	0
	1, 719, 000	_		7~8	1, 719, 000	0	1, 548, 000	171,000	0
駅 舎 設 備 関係改良事業	1, 996, 000	_	ì	8~10	1, 996, 000	0	575, 000	399, 000	1, 022, 000
	800, 000	_	_	8~9	800, 000	0	720, 000	80,000	0
	3, 307, 000	_	_	8	3, 307, 000	143, 000	2, 922, 000	220, 000	22, 000
	2, 588, 000	_	_	7~8	2, 588, 000	0	2, 330, 000	258, 000	0
変 電 所 · 電気室関係	2, 812, 000	_	_	8~11	2, 812, 000	0	2, 531, 000	281, 000	0
改良事業	2, 539, 000	_	_	8~9	2, 539, 000	0	2, 286, 000	253, 000	0
	135, 000	_	_	8	135, 000	0	122, 000	13, 000	0
南北線信号保安装置更新工事	2, 203, 000	_	_	7~8	2, 203, 000	0	1, 983, 000	220, 000	0
	385, 000	_	_	7~8	385, 000	0	347, 000	38, 000	0
信号通信関係改良事業	2, 756, 000	_	_	8~10	2, 756, 000	2, 482, 000	0	274, 000	0
	157, 000	_	_	8	157, 000	68, 000	74, 000	15, 000	0

事項	限度額		までの支払 (見込)額		以降の支払 生 予 定 額	2	左の財	源内訳	
,	1212281	期間	金 額	期間	金額	運輸収益等	企業債	出資金	補助金等
	千円	年度	千円	年度	千円	千円	千円	千円	千円
	106, 000	_	_	7~8	106, 000	0	96, 000	10,000	0
車両機器関係 改良事業	748, 000	-	_	8~9	748, 000	0	674, 000	74, 000	0
	1, 192, 000	_	_	8	1, 192, 000	0	1, 079, 000	113, 000	0
建物・土木 構造物関係	7, 553, 000	l	_	8~10	7, 553, 000	0	6, 798, 000	755, 000	0
改良事業	2, 737, 000	I	_	8	2, 737, 000	0	960, 000	506, 000	1, 271, 000
駅等管理·	231, 000	_	_	8~10	231,000	231, 000	0	0	0
運用業務	11, 611, 000	_	_	8	11, 611, 000	11, 611, 000	0	0	0
	108, 000	_	_	8~10	108,000	0	98, 000	10,000	0
工場機器設備関係改良事業	68, 000		_	8~9	68, 000	0	62, 000	6, 000	0
	30,000	_	_	8	30,000	17, 000	11,000	2,000	0
交 通 局 関係施設等 改 良 事 業	499, 000	_	_	8	499, 000	288, 000	162, 000	49, 000	0
管理運営等業務	434, 000	_	_	8	434, 000	434, 000	0	0	0
n. ++	41,000	_	_	8~9	41,000	41, 000	0	0	0
貯 蔵 品	221,000	_	_	8	221,000	221, 000	0	0	0

(参考資料)

令和7年度札幌市高速電車事業会計予算総括表

(単位 千円)

L.	区 分		項目		入	支	出	加工去山羊引
区					金額	項目	金額	収入支出差引
	収	経	営 業 収	益	46, 504, 000	営 業 費 用	40, 444, 000	
当	益的	常	営 業 外 収	、 益	5, 372, 000	営 業 外 費 用	3, 392, 000	
年	収	収				予 備 費	40,000	
度	入及	支	小	計	51, 876, 000	小計	43, 876, 000	8, 000, 000
分	び 支					特 別 損 失	8,000	△ 8,000
収	出		計		51, 876, 000	計	43, 884, 000	7, 992, 000
	沙夏	Ĩ	企業	債	16, 578, 000	建設改良費	21, 896, 000	
入	才 自	勺	出資	金	2, 668, 000	企業債償還金	20, 573, 000	
及	中 フ 万	X \ *	国 庫 補 助	」 金	1, 160, 666	予 備 費	20,000	
び	てす	く ド を	他会計補具	助 金	1, 450, 334			
支	Н	Н	計		21, 857, 000	計	42, 489, 000	△ 20, 632, 000
出	当年度分損益勘定留保資金等		11, 863, 000			11, 863, 000		
	合			計	85, 596, 000	合 計	86, 373, 000	△ 777,000
過	年 度	分Ⅰ	为 部 留 保 賞	金金	5, 548, 735			5, 548, 735
総				計	91, 144, 735	総計	86, 373, 000	4, 771, 735

[※] 地方財政法上の資金不足額は、総計4,771,735千円から特別減収対策企業債残高17,930,000千円を差し引いた額 13,158,265千円である。

(参考資料) 令和7年度札幌市高速電車事業業務量

	年	度 度	7 年 度	6 年 度	比	較
項	目		(予 定)	(予 算)	増 減 △	増 減 △ 率
営	業・キ	口数	48. 0km	48. 0km	O. Okm	% 0. 0
車	両	数	368両	368両	0両	0.0
年間	引走行キロメ	ニートル	33,741 +km	33,715 千km	26千km	0. 1
年	間 輸 送	人員	226, 573千人	217,618千人	8,955千人	4. 2
乗	車料	収 入	43,605,000千円	42, 354, 000千円	1,251,000千円	3. 0